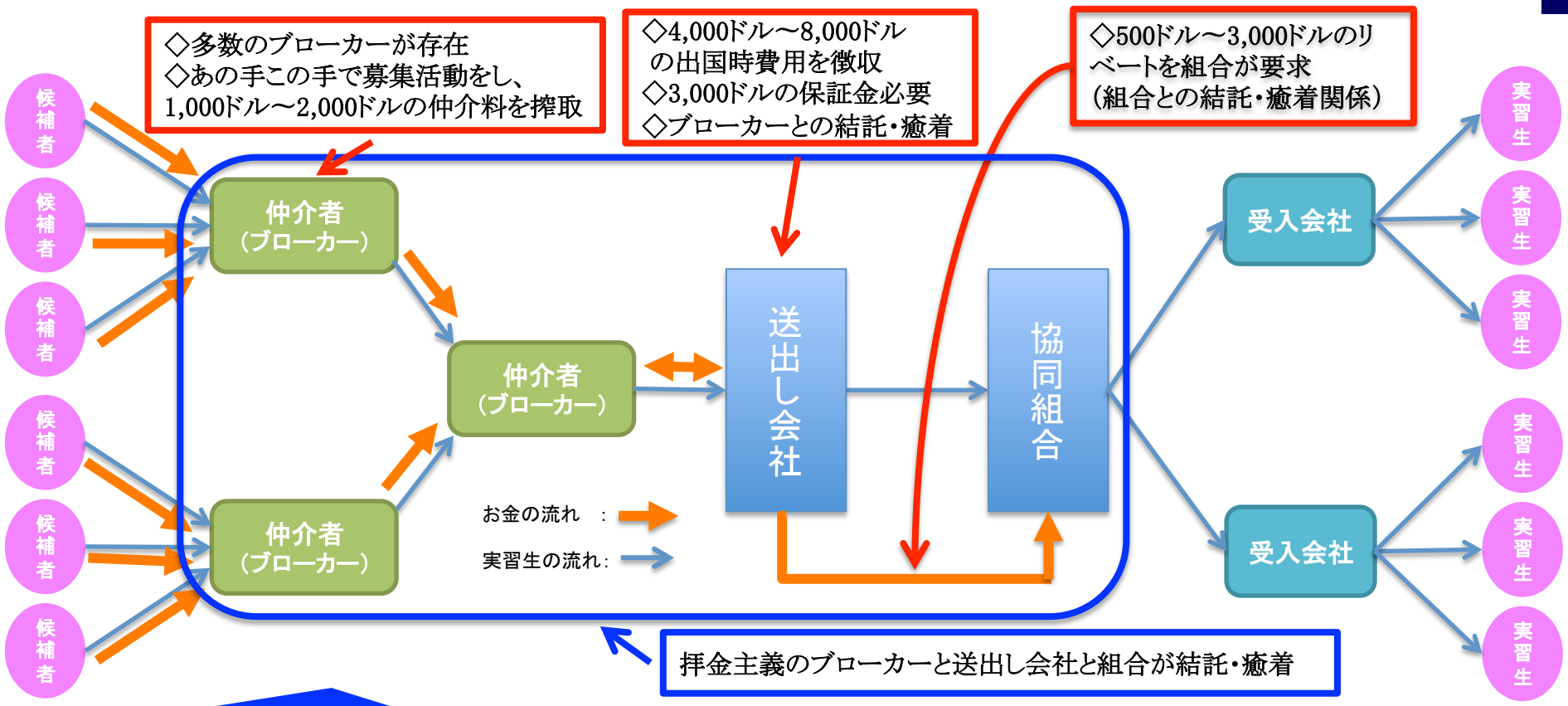
# 【ベトナムの募集・派遣システムの現状と解決策】




◇1人の実習生が日本へ行くために必要な金額負担は、
なんと 約 **7,000ドル～13,000ドル**

◇月収2万円前後の貧しいベトナム人はこの支払いを自己資金で賄えないので、不動産などを担保にして、高金利の借金をして賄っているのが現状。借金できない者も多い（*良質な応募者数の減少*）。

◇日本の実習先での少ない給料収入の中、多額の金利・元金返済のプレッシャーに日々追われる。日本に来たメリットがあまりなく、ブローカーや送出し会社の誘惑に騙されたことに初めて気づく。このことや劣悪処遇・賃金不払いへの不満、借金返済へのストレスが大きな動機となり、またその弱味につけ込んだ国内犯罪組織からの甘い勧誘もあり、*失踪、犯罪に陥る（国内治安の悪化）*。

◇拝金主義的なブローカー・送出し会社、組合にとっては、何人出入国させられるかがポイントなので、実習生の質が軽視される（*実習生の質の低下*）。

◇日本に行ってもメリットが少ないという情報がベトナム国内で広まりつつあり、*良質な応募者が減少*。

◇外国人技能実習制度の意義（*技術移転、海外企業進出、労働力確保*）が形骸化している。

**【解決策】**
**構造改革が必須！**

◇実習生の金銭的負担を軽減する！

◇送出し会社とブローカー、組合が結託・癒着した現在の派遣・募集システムを根絶する！